

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

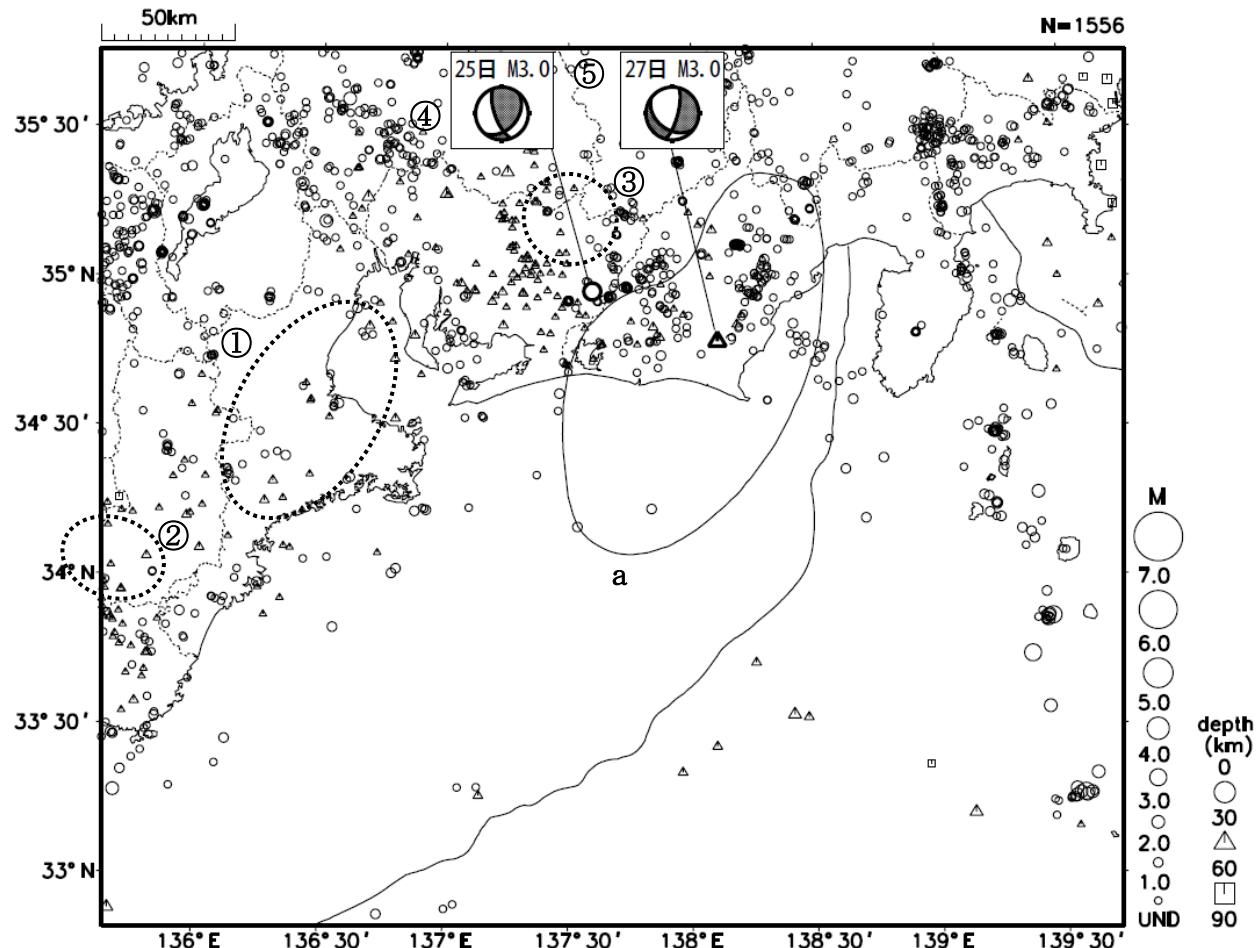


図1 震央分布図（2017年8月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

[概況]

特に目立った活動はなかった。

- ① 8月5日から7日、12日と15日から16日、23日に、三重県及び伊勢湾を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ② 8月5日に、和歌山県から奈良県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ③ 8月16日に、愛知県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ④ 8月25日12時05分に、愛知県東部の深さ12kmでM3.0の地震(最大震度2)が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ型である。
- ⑤ 8月27日20時16分に、静岡県西部の深さ33kmでM3.0の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

気象庁作成